



 **TOKAI RIKA**

第72期 中間報告書

2018(平成30)年 4月1日から2018(平成30)年 9月30日まで

証券コード：6995

株式会社 東海理化

(登記社名 株式会社 東海理化電機製作所)



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第72期の中間報告書（平成30年4月1日から平成30年9月30日まで）をお届けするにあたり、ご挨拶をかね、当第2四半期の業績につきましてご報告申し上げます。

平成30年11月

取締役社長 **三浦憲二**

当第2四半期の業績

当第2四半期連結の業績につきましては、連結売上高は2,475億円と、前年同四半期に比べ157億円（6.8%）の増収となりました。利益につきましては、連結営業利益は147億円と、前年同四半期に比べ20億円（15.4%）の増益となりました。連結経常利益は162億円と、前年同四半期に比べ25億円（18.3%）の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は104億円と、前年同四半期に比べ23億円（28.7%）の増益となりました。

配当金につきましては、株主の皆様の利益を重要な経営方針の一つとし、安定的な配当の継続を基本に、業績および配当性向などを総合的に勘案し、当期の中間配当金につきましては、直近の配当予想と同額の1株当たり32円とさせていただきます。

業績ハイライト

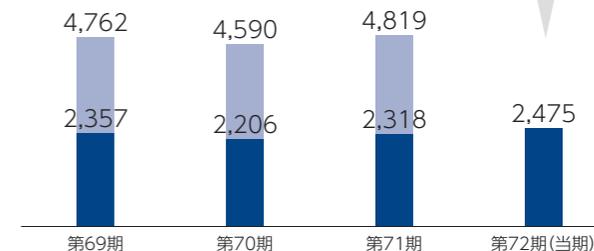
詳細は、当社ウェブサイトのIR情報をご覧ください。

検索 東海理化 IR

<http://www.tokai-rika.co.jp/investors/>

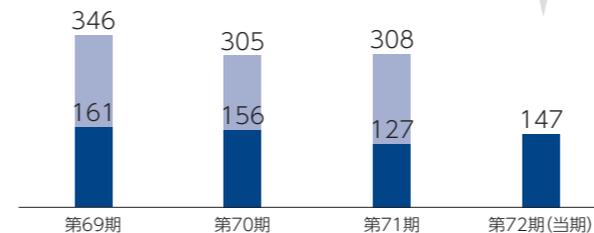
売上高

2,475億円



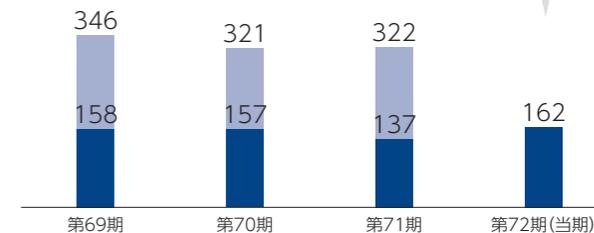
営業利益

147億円



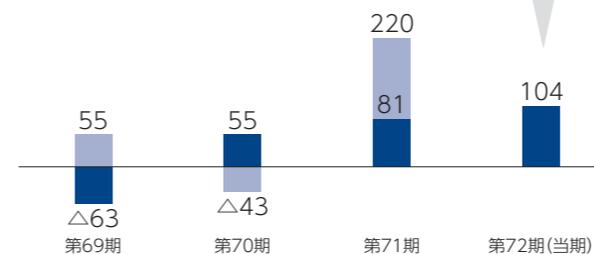
経常利益

162億円



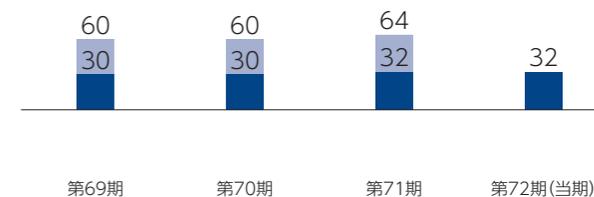
親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益

104億円



1株当たり配当金

32円

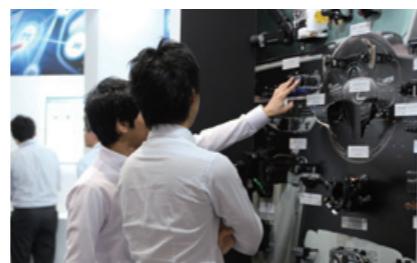


上半期の取り組み

当社グループでは、上半期におきまして、モノづくり品質向上施策の**グローバル展開と安全で信頼性の高い製品の開発・設計**に取り組んでおります。

新製品開発につきましては、『人とくるまのテクノロジー展2018名古屋』に出展し、東京モーターショーにも出展した「将来コックピットモック」と共に、ヒューマン・インタフェース領域からは、高度化するクルマと人の更なるインタラクションをテーマに「手放し検知機能付きステアリングホイール(豊田合成株式会社と協業開発中)」等を、セキュリティ領域からは、クラウド社会に対応した更なる**安心・安全なキーシステム**として「クラウドキー配信システム」を、セイフティ領域からは、自動運転時代を見据えた先進安全システムをテーマに「電動シートベルト」等、3領域の新しい取り組みを紹介いたしました。

また、**画像認識技術の強化**を目的に、デジタル画像処理技術を有するベンチャー企業であるカムイ・イノベーション株式会社へ出資しました。同社とはすでに技術協力関係にあり、今回の出資により、両社の関係をさ



「人とくるまのテクノロジー展」の様様

らに強化し、画像技術を向上させることで、より快適で安心・安全な製品の更なる開発を加速させていただきます。

このほか、更なるビジネスの拡大を目指し、新たに栃木県宇都宮市に北関東営業所を開設しました。お客様の利便性を考慮し、更なる営業活動の充実を図っております。このような活動を通じて、安定的な成長基盤の確立に努めてまいりました。

なお、当社は本年8月に会社**創立70周年**を迎え、当社の事業所が所在する愛知県内の自治体2市1町へ寄贈を行いました。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位のご支援、ご協力の賜物と心から感謝申し上げます。



寄贈式典の様様

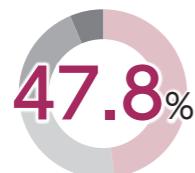
当社グループとしましては、年初に掲げました「グループを挙げた品質の確保」「人材の育成・確保と労働の質向上」「グローバルでのモノづくり・供給体制の着実な強化」「次世代製品の開発」「収益基盤の強化」に継続して取り組み、将来にわたる真の競争力を確保し、安定的な成長基盤を築いてまいります。

また、「スピード、実行、フォロー」をモットーに、一人ひとりが質を高め、技を究めると共に、法令遵守、社会貢献など、社会的責任を果たすことで企業価値向上に努めてまいります。

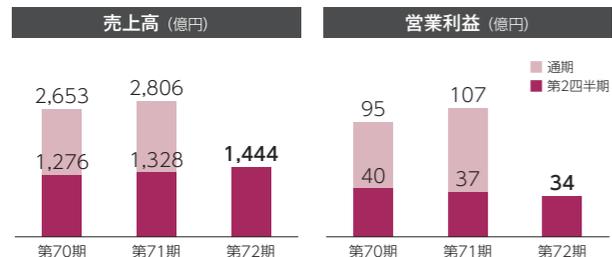
地域別状況

※金額は調整前の数字です。

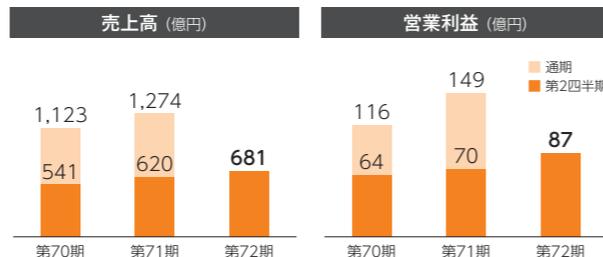
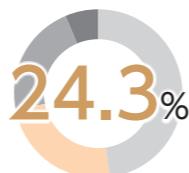
日本



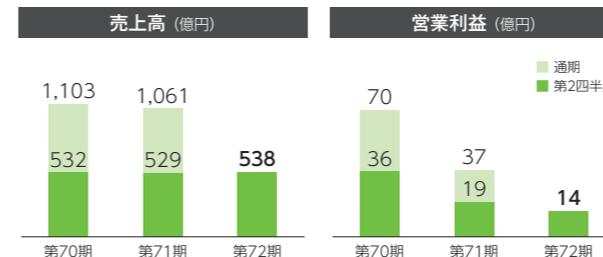
売上高構成比



アジア

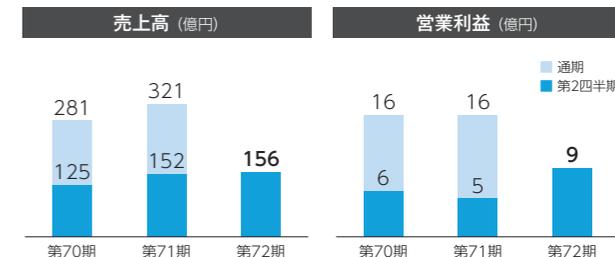
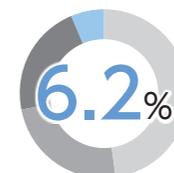


北米



欧州他*

※南米を含む



東海理化製品 70年の歩み

「人が手掛けないことこそやる」の創業精神のもと、
当社は70年にわたり、人とクルマを豊かにつなぐ、
人にやさしい、さまざまな製品を造ってきました。

わたしたちは先人から引き継がれてきた情熱の“たすき”を手に、
これからも感動をかたちにするモノづくりを、
新たなチャレンジで追求し、次世代へつないでいきます。

1950年代~

- ドアロック
- ウィンカースイッチ
- エンジンスタータースイッチ
- ライトスイッチ
- ステアリングロック
- パワーウィンドウスイッチ
- 2点式シートベルト
- オーナメント
- シフトレバー
- 3点式シートベルト
- 樹脂センターキャップ
- 樹脂ホイールカバー

1970年代~

- 電子化レバーコンビネーションスイッチ
- ステアリングパッドスイッチ
- レバーコンビネーションスイッチ
- 集合スイッチ
- ワイヤレスキー
- 内満キー
- ワイヤレスキー
- 内満キー
- ステアリングホイール
- チャイルドシート
- アウターミラー

1990年代~

- 狭み込み防止機能付きパワーウィンドウスイッチ
- イモビライザーキー
- アリテンション付きシートベルト
- フォースリミッター付きシートベルト
- メカ式エアバッグ
- エレクトロクロミック自動防眩アウターミラー&インナーミラー
- センタークラスターモジュール
- キーフリー
- スマートエントリー&スタートシステム
- 玄関スマートキー
- モーターリトラクタ付きシートベルト
- 本空ステアリングホイール
- 3Dドライ転写ステアリングホイール
- 竹ステアリングホイール
- シフトバイワイヤセレクター
- 静電タッチ式ヒーターコントロールスイッチ
- 遠隔操作デバイス(タッチパッド式)
- 住宅用電気錠
- セレクタブルフォースリミッター付きシートベルト

*ステアリング事業は豊田合成株式会社と協業しています。

戦後再建期 > 高度経済成長期 > オイルショック > バブル期 > バブル崩壊 > 平成不況 > 現在

国内工場&海外拠点

- 名古屋市郊外西枇杷島町にて会社設立(1948年)



創業当時の西枇杷島工場

- 豊田工場操業開始(1964年)
- 音羽工場操業開始(1966年)



操業開始当時の豊田工場



操業開始当時の音羽工場

- 愛知県丹羽郡大口町へ本社移転(1980年)
- アメリカにTRUSA設立(現:TRAM、TRMI) カナダにQSS(現:TRQSS)設立(1986年)
- 台湾にRICA設立(1987年)

- アメリカにTAG設立(1991年)
- 萩工場操業開始 タイにTSB設立(1994年)
- フィリピンにTRP設立(1995年)
- アメリカにTRIN設立 タイにTRT設立(1997年)
- イギリスにTRB設立(1998年)

- 中国にTRCT、TRCW設立 チェコにTRCZ設立 ブラジルにTRBR設立(2001年)
- ベルギーにTRBE設立(2003年)
- 中国にTRCF設立(2004年)
- タイにTRA設立 インドにTRMN設立(2008年)

- インドネシアにTRI設立(2011年)
- インドネシアにTRSI設立(2012年)
- メキシコにTRMX設立(2015年)



会社概要 2018(平成30)年9月30日現在

社名 株式会社東海理化 (登記社名 株式会社東海理化電機製作所) 設立 1948(昭和23)年8月30日

社員数 連結19,132名 単独 6,272名 本社所在地 愛知県丹羽郡大口町豊田三丁目260番地 TEL(0587)95-5211(代表)

株式の状況 2018(平成30)年9月30日現在

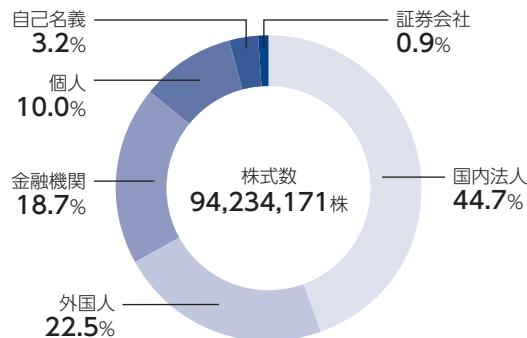
発行可能株式総数 200,000,000株 発行済株式の総数 94,234,171株 株主数 6,946名

大株主(上位10名)

株主名	千株	%
トヨタ自動車株式会社	29,367	31.16
株式会社デンソー	8,873	9.41
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,055	3.24
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,699	2.86
第一生命保険株式会社	2,275	2.41
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505001	1,425	1.51
ザ バンク オブ ニューヨーク トリーティー ジャスデック アカウト	1,392	1.47
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,353	1.43
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,273	1.35
東海理化社員持株会	1,226	1.30

(注)当社は、自己株式2,984千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。

株式の所有者別分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
剰余金の配当の基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社証券代行部
お問合せ先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号(〒168-0063)
／郵便物送付先	三井住友信託銀行株式会社証券代行部 フリーダイヤル 0120-782-031 ホームページ https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
上場取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所

●お知らせ

- 1. 未受領の配当金のお受取りについて**
三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
なお、配当金は支払開始の日から満3年を経過いたしますと、定款の定めによりお支払いができなくなりますので、お早めにお受取りください。
- 2. 住所変更、単元未済株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等について**
口座を開設されている証券会社にお申出ください。
なお、特別口座に口座をお持ちの株主様は、三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
※確定申告をされる株主様は、「配当金計算書」を大切に保管ください。



この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。